

(社) 日本建築学会 近畿支部
2020 年度第 2 回空気環境部会議事録

日時：2020 年 10 月 7 日（水）17:00-19:20

場所：オンライン開催

出席者：東，小林，近藤，崔，近本，松尾，三石，山際，山澤，山田，山中，竹村

資料：・議事次第

資料 2-0

・第 1 回空気環境部会議事録

資料 2-1

・令和 2 年度予算請求書

資料 2-2

・支部研究補助申請

資料 1-3

・支部研協テーマ

資料 1-4

議事：下記議事に対して意見を募集したが、特になく内容について承認された。

1. 前回議事録について

承認された。後日部会に周知する。

2. 支部研究補助費について

若手研究支援と測定法チュートリアル案について議論された。後者は AIJ 支部 HP への公開だと責任が重い、今年度の研究の活動ベースで測定事例を紹介しあうようなチュートリアル（遠隔での視聴を想定した動画など）などの情報提供を行うのであれば可能かもしれない。今年度はきっかけとして初めて、次年度以降も類似の内容で取り組むことで考える。

⇒PIV 測定関連（山澤委員）と無線センサによる自動測定と空調制御（松尾委員）は会議中で挙がったが、その他を部会 ML で「知りたいテーマ」として学生を含めて募集し、該当する内容を担当できる部会員に依頼する。

3. 空気環境シンポの開催について

前回メール審議で 12 月開催予定としたが、3 月頃での開催（対面を予定）に変更する。大阪大学中之島センターの佐治敬三メモリアルホール（定員 192 の 1/3 程度の最大集客を想定）の予定で外部講演者と日程調整（候補日：3/9,15,17,22,26）する。

4. 次年度の活動について

次のシンポを 2022 年度にすることを想定するが、シンポ内容と 2021 年度の主たる研究テーマのリンクはそれほど強く意識しないで挙げる。感染症対策、換気、知的生産性、脱炭素などが挙がり、知的生産性の継続などを軸に幹事団で検討することになった。また、若手研究者支援で 1 項目とすることとした。

5. 話題提供（山澤委員）

Impinging Jet Ventilation System の研究について話題提供された。研究目標や検討条件の内容や測定点情報、温度の水平分布の状況、コンター表現技術と測定位置の関係、今後の展開などについて質疑があった。

6. その他

- ・ NEE 研究会第 24 回講演討論会（11/12）が案内された。
- ・ SHASE 大会の換気に関するワークショップ（9/16・18）について報告された。
- ・ 次回部会は 3 月のシンポジウム、または 12 or 1 月に Web 開催の可能性あり。メール審議で本日の議論内容を幹事団で整理して、12 or 1 月の部会が必要かを検討する。

以上